

栗東市公共下水道事業経営戦略の進捗管理について

公共下水道事業の経営基盤を強化するため策定した「栗東市公共下水道事業経営戦略」の進捗管理を報告します。
投資・財政計画について実績値との乖離検証を行い、経営戦略を推進します。

令和6年度 投資・財政計画比較(計画・実績)

単位:千円

◆収益的収支

	計 画	実 績	比較増減 (実績－計画)
営 業 収 益 (A)	1,211,770	1,231,788	20,018
営 業 外 収 益 (B)	481,309	479,381	△ 1,928
収入計(A)＋(B)＝(C)	1,693,079	1,711,169	18,090
営 業 費 用	1,378,319	1,342,421	△ 35,898
営 業 外 費 用	159,614	161,745	2,131
支出計 (D)	1,537,933	1,504,166	△ 33,767
経常損益(C)－(D)＝(E)	155,146	207,003	51,857
特 別 利 益 (F)	0	0	0
特 別 損 失 (G)	100	0	△ 100
特別損益(F)－(G)＝(H)	△ 100	0	100
当年度純利益(E)＋(H)	155,046	207,003	51,957

◆資本的収支

	計 画	実 績	比較増減 (実績－計画)
収 入 計 (A)	831,149	606,700	△ 224,449
財 源 充 当 額 (B)	0	0	0
純計(A)－(B)＝(C)	831,149	606,700	△ 224,449
支 出 計 (D)	1,612,873	1,390,559	△ 222,314
不足額(D)－(C)＝(E)	781,724	783,859	2,135
企 業 債 残 高	12,933,827	12,774,727	△ 159,100
資 金 残 高	811,387	887,382	75,995

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填

※表示単位の端数処理の関係上、計画数値と一致しない場合があります。

公共下水道事業

目標指標の達成状況

◆投資目標

項目	R5	R6	目標	
			R10	R15
高リスク管点検調査累積率(%) 高リスク管総延長に対し、劣化状況を把握している管渠延長がどれだけあるかを見る指標。 高リスク管の点検調査を実施した延長の累積÷高リスク管総延長×100	—	93.6	100	—
高リスク管修繕改築累積率(%) 高リスク管総延長に対し、老朽化対策を実施した管渠延長がどれだけあるかを見る指標。 高リスク管の修繕改築を実施した延長の累積÷高リスク管総延長×100	—	0.0	0.7	1.4

◆財政目標

項目	R5	R6	目標	
			R10	R15
使用料水準・使用料体系の見直し	—	—	検討実施	検討実施
経常収支比率(%) 料金収入、一般会計繰入金等の収益で経常的な費用がどの程度賄われているかを示す指標。 経常収益÷経常費用×100	110.1	113.76	100%以上	100%以上
経費回収率(%) 汚水処理に要した費用に対する、使用料による回収程度を示す指標。汚水処理に係る全ての費用を使用料によって賄うことが原則。 下水道使用料÷汚水処理費用(公費負担分除く)×100	97.5	99.1	100%以上	100%以上
企業債残高対事業規模比率(%) 事業規模に対する企業債残高の割合で、企業債残高の規模を表す指標。 企業債残高(一般会計負担分を除く)÷(営業収益－受託工事収益－雨水処理負担金)×100	909.9	848.7	778.0	624%未満